

1 サーバへログイン

1-1 TeraTerm などを利用してサーバへ SSH でログインしてください

TeraTerm : <http://sourceforge.jp/projects/ttssh2/>

TeraTerm の利用方法はインターネットなどで御確認ください。

1-2 管理スクリプトは管理者権限で実行する必要がありますので root ユーザになります。

管理者パスワードは設定資料を御確認ください

\$ su -
パスワード :

2 設定ファイルの修正

2-1 config ファイルの修正

```
# cd /opt/rencon/etc/
# vi config
■ファイル修正箇所
# 送信先メールアドレス
MAIL_ADMIN=管理者メールアドレス ← 変更
保存して終了してください。
```

3 管理スクリプト操作手順

3-1 起動

```
# cd /opt/rencon/script/
# ./rencon
```

3-2 メニュー

```
Renbird サーバ設定 メニュー
=====
1...ドメイン作成
2...ドメイン削除
3...FTPパスワード変更
4...データベース追加
5...データベース削除
6...クォータ値を変更
7...専用 IP 設定・解除
8...SSL証明書設定
9...終了
===== エクストラ メニュー =====
1...ドメイン一覧表示
=====
処理番号を入力してください :
```

3-3 ドメイン追加

メニュー画面で『1』を入力してください。
表示されたメッセージに従い情報を入力してください

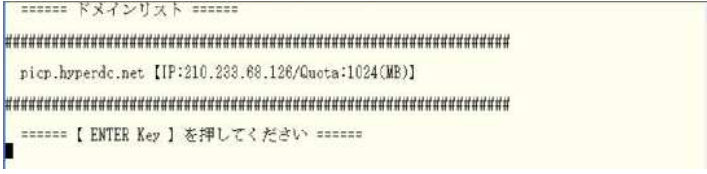
ドメイン名
FTPパスワード
データベース名
データベースパスワード
クォータ値

作成が完了しますと管理者メールアドレス宛に作成ドメイン情報が送信されます。

```
ドメイン作成
=====
ドメイン名を入力してください : picp.hyperdc.net
新しいFTPパスワードを入力してください : picppass
データベース名を入力してください(10文字以内) : picp
データベースユーザパスワードを入力してください : picppass
===== クォータ値 設定 =====
制限値を入力してください (MB) : 1024■
```

<p>3-4 ドメイン削除</p> <pre> ドメイン削除 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net [picp.hyperdc.net] を削除してよろしいですか? (y / n): y </pre>	<p>メニュー画面で『2』を入力してください。 削除するドメイン名を入力してください。</p>
<p>3-5 FTPパスワード変更</p> <pre> FTPパスワード変更 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net 新しいFTPパスワードを入力してください: picppass [picp.hyperdc.net] のFTPパスワードを変更を実行しますか? (y / n): y </pre>	<p>メニュー画面で『3』を入力してください。 表示メッセージに従い変更するドメイン名と新しいパスワードを入力してください。</p>
<p>3-6 データベース追加</p> <pre> データベース追加 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net ===== データベース作成 ===== 1...ALL 2...MySQL 3...PostgreSQL 4...キャンセル </pre> <p>I</p> <pre> 作成するデータベースの番号を入力してください: 1 データベース名を入力してください(16文字以内): picp01 データベースユーザー名を入力してください: picp01 本当にデータベースを作成しますか? (y / n): y </pre>	<p>メニュー画面で『4』を入力してください。 表示メッセージに従いデータベースを追加するドメイン名と作成データベース種類・新規データベース名・新規データベースパスワードを入力してください。</p> <p>※ データベースはユーザに関係なく同一サーバ内では同じ名前のデータベースは作成することは出来ません。</p>
<p>3-7 データベース削除</p> <pre> データベース削除 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net ===== データベース 削除 ===== </pre> <p>I</p> <pre> 1...MySQL 2...PostgreSQL 3...キャンセル </pre> <pre> 削除するデータベースの番号を入力してください: 1 [picp.hyperdc.net] データベースリスト -- MySQL DATABASE -- ===== picp picp01 ===== 削除するデータベースを入力してください: picp01 本当にデータベースを削除しますか? (y / n): y </pre>	<p>メニュー画面で『5』を入力してください。 表示メッセージに従いデータベースを削除するドメイン名と削除するデータベース種類・削除データベース名を入力してください。</p> <p>※ 該当ドメインに作成されているデータベースは一覧で表示がされます。 間違わないように入力してください。</p>
<p>3-8 クォータ値を変更</p> <pre> クォータ値変更 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net ===== クォータ値 設定 ===== 現在のクォータ設定値 (MB): 1024 制限値を入力してください (MB): 2048 クォータ値の変更が完了しました ***** メニューに戻りますか (y / n): </pre>	<p>メニュー画面で『6』を入力してください。 表示メッセージに従いクォータ値を変更するドメイン名と新しいクォータ値を入力してください。</p> <p>※ 0MB・小数点・マイナス表記は入力出来ません。 ※ 最大値のチェックはおこなっておりません。</p>
<p>3-9 専用 IP 設定</p> <pre> 専用IP 設定 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net </pre> <p>1...専用IP設定 2...専用IP削除 3...キャンセル</p> <pre> ##### 処理番号を入力してください: 1 </pre> <pre> 利用可能IP一覧 ##### 設定するIPアドレスを入力してください: 210.239.08.128 httpd を再読み込み中: [OK] named を再読み込み中: [OK] </pre>	<p>メニュー画面で『6』を入力してください。 表示メッセージに従い専用 IP を設定するドメイン名を入力してください。</p> <p>専用 IP 設定メニューで『1』を入力してください。 サーバにアサインされ利用可能な IP 一覧が表示されますので、アサインする IP を入力してください。</p> <p>※ 専用 IP が必要な場合は Renbird 株式会社まで御連絡ください。 TEL : 075-361-7358</p>

<p>3-10 専用 IP 削除</p> <pre> 専用 IP 設定 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net 1...専用 IP 設定 2...専用 IP 削除 3...キャンセル ##### 処理番号を入力してください: 2 picp.hyperdc.netを共用IPに変更します (y / n): y </pre>	<p>MAIL : info@renbird.jp</p> <p>メニュー画面で『6』を入力してください。 表示メッセージに従い専用 IP を削除するドメイン名を入力してください。</p> <p>専用 IP 設定メニューで『2』を入力してください。</p> <p>※ 専用 IP の御利用を停止される場合は必ず Renbird 株式会社まで御連絡ください。</p> <p>TEL : 075-361-7358 MAIL : info@renbird.jp</p>
<p>3-11 SSL 証明書設定 (新規作成)</p> <pre> SSL証明書設定 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net 1...新規作成 2...秘密鍵・CSR表示 3...SSL証明書設定 4...キャンセル ##### 処理番号を入力してください: ----- CSR情報入力 国 (半角2文字) : JP 都道府県 : KYOTO 市町村 : KYOTO-SHI 組織名 : RENBIRD 部署名 : SYSTEM コモンネーム (必須) : picp.hyperdc.net ##### INPUT DATA OK ? (y / n) </pre>	<p>メニュー画面で『7』を入力してください。 表示メッセージに従い SSL 証明書を設定するドメイン名を入力してください。</p> <p>SSL 証明書設定メニューで『1』を入力してください。</p> <p>CSR 情報を入力してください。</p> <p>作成された秘密鍵・CSR が表示されます。 CSR 情報をコピーして証明書発行機関に SSL 証明書発行を申請してください。</p>
<p>3-12 SSL 証明書設定 (秘密鍵・CSR 表示)</p> <pre> SSL証明書設定 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net 1...新規作成 2...秘密鍵・CSR表示 3...SSL証明書設定 4...キャンセル ##### 処理番号を入力してください: </pre>	<p>メニュー画面で『7』を入力してください。 表示メッセージに従い SSL 証明書を設定するドメイン名を入力してください。</p> <p>SSL 証明書設定メニューで『2』を入力してください。</p> <p>※ 秘密鍵・CSR は FTP でダウンロード可能です。 /etc/ssl/に作成されています。 必要に応じてダウンロードしてください。</p>
<p>3-13 SSL 証明書設定</p> <pre> SSL証明書設定 ===== ドメイン名を入力してください: picp.hyperdc.net 1...新規作成 2...秘密鍵・CSR表示 3...SSL証明書設定 4...キャンセル ##### 処理番号を入力してください: 3 httpd を再読み込み中: [OK] ##### メニューに戻りますか (y / n): </pre>	<p>FTP でサーバに接続して証明書ファイルを該当ドメインのルートディレクトリにアップロードしてください。</p> <p>※ 中間ファイルが必要な場合は同じ手順でファイルをアップロードしてください。</p> <p>証明書ファイル名 : ドメイン名.crt 中間ファイル名 : ca.crt</p> <p>※ 指定以外のファイル名でアップロードされた場合はサーバ管理スクリプトで認識されません。</p> <p>メニュー画面で『7』を入力してください。 表示メッセージに従い SSL 証明書を設定するドメイン</p>

	<p>名を入力してください。</p> <p>SSL 証明書設定メニューで『3』を入力してください。</p> <p>※ 共用 IP に変更すると専用 SSL 証明書は利用できません。</p>
<p>3-14 ドメイン一覧表示</p> 	<p>メニュー画面で『l (小文字の L)』を入力してください。</p> <p>設定されているドメイン名・IP アドレス・クォータ値の一覧が表示されます。</p>

4 エラーメッセージ一覧	
ドメインは作成できません。ドメインは既に存在しています	既にあるドメインを追加しています
入力されたドメインは存在しません	存在しないドメインの設定をしようとしています
ドメイン名には1つ以上の『.』が必要です（ドメインの形式チェックはしていません）	ドメインに1つ以上の『.』があるのみチェックしています
データベース名の文字数がオーバーしています	16文字以上のデータベースを作成しようとしています
データベースは作成できません。データベースは存在しています	同じ名前のデータベースを作成しようとしています
利用出来ない文字が含まれています！	データベースに利用出来ない文字の一部をチェックしております。 全てがチェック出来ていませんのでデータベース作成時は半角 英数小文字と半角 数字で作成してください
exit はデータベース名に利用できません	“exit”というデータベースは作成できません。 他にも利用出来ない文言がある可能性があります。全てのチェックはおこなっていません
データベースは存在しません	削除しようとしたデータベースが存在していません
クォータ値に0以下の値を設定する事は出来ません！	0MB以下にクォータ値を設定できません
小数点を含めた値はクォータ値として設定出来ません	クォータ値に 1.5MB の様に小数点を設定することは出来ません
〇〇は利用可能 IP ではありません！	アサインされている IP 以外を指定されています
〇〇は既に専用 IP が設定されています	他のドメインで設定された IP を指定されています
有効な IP アドレスはアサインされていません	追加 IP がアサインされていません
証明書ファイルをルートディレクトリにアップロードしてください	証明書ファイルがアップロードされていません
新規CSRファイルが作成されていません！！	新しいCSRを作成しないでSSL証明書を設定しようとしています
〇〇は専用 IP が割り振られていません。処理を中断します！	指定されたドメインは専用 IP が割り振られていません
秘密鍵が生成されていません。処理を中断します！	秘密鍵が無い状態でSSLを設定されようとしています 他のサーバから証明書を移動される場合など注意が必要です

クォータチェック

各ドメイン毎に設定した制限値を超えると管理者メールアドレスに容量確認メールが送信されます。

クォータチェックは毎晩 2:00 に実行されます。

メールの文言を修正するには以下のファイルを修正してください。

メールヘッダ

/opt/renbird/check-quota.mailheader

メールフッタ

/opt/renbird/check-quota.mailfooter

==送信メール内容（例）==

test.local ご契約ご担当者様

===== ドメイン契約容量超過のお知らせ =====

ドメインに設定されています利用制限を超過しております。

各種サービス（Web、Mail、DB等）は利用制限を超過しても自動的に停止いたしません。

『利用内容詳細』を確認していただき不要なファイルを削除していただくか『サーバ管理スクリプト』より利用制限値の変更を行ってください。

※容量超過メールにつきましてはサーバ管理者のみに送信しております。

ご契約ドメイン名 : test.local
ご契約容量 : 1M Byte
ご利用容量 : 3M Byte

利用内容詳細
Web 容量 : 21K
Mail 容量 : 46K
MySQL 容量合計 : 4K
PostgreSQL 容量合計 : 3M

データベース詳細

mysql Database 名 : test 容量 : 4K
pgsql Database 名 : test 容量 : 3M

※このメールはシステムより自動送信しております。

MEMO